

案内図



中原区内都市計画道路 荻宿小田中線(Ⅲ期) 道路築造(立体交差化)工事



発注者 
KAWASAKI CITY

川崎市 建設緑政局 道路河川整備部 南部都市基盤整備事務所
〒211-0041 川崎市中原区下小田中2-9-1
TEL : 044-755-2277

施工業者    時代とともに、社会とともに。
株式会社 織戸組

フジタ・織戸 共同企業体
〒211-0025 川崎市中原区木月住吉町1丁目 関東労災病院南側
TEL : 044-982-9091



川 崎 市
フジタ・織戸 共同企業体

事業の概要

本工事は、都市計画道路荻宿小田中線整備事業計画に基づき、川崎市中原区木月伊勢町地内において東急目黒線の踏切除却に向けた立体交差化を行うとともに、歩車道の整備、エレベーターの設置、アンダーパス部に流入する雨水の排水ポンプ場の築造等を行うものです。



- 工事名** 中原区内都市計画道路荻宿小田中線(Ⅲ期)道路築造(立体交差化)工事
- 工事場所** 川崎市中原区木月住吉町、木月伊勢町地内
- 工期** 令和2年6月～令和6年3月
- 工事延長** 295m
- 計画幅員** 12.0m～22.5m



課題とその対策及び整備効果

主な課題

- 踏切内の危険な通行環境
- 踏切を起因とした自動車・自転車・歩行者の混雑
- 歩行空間の安全性

対策

- 立体交差化(アンダーパス)による踏切除却
- 車道と自転車歩行者道(自歩道)を分離
- 一定の幅員を確保した歩道の整備

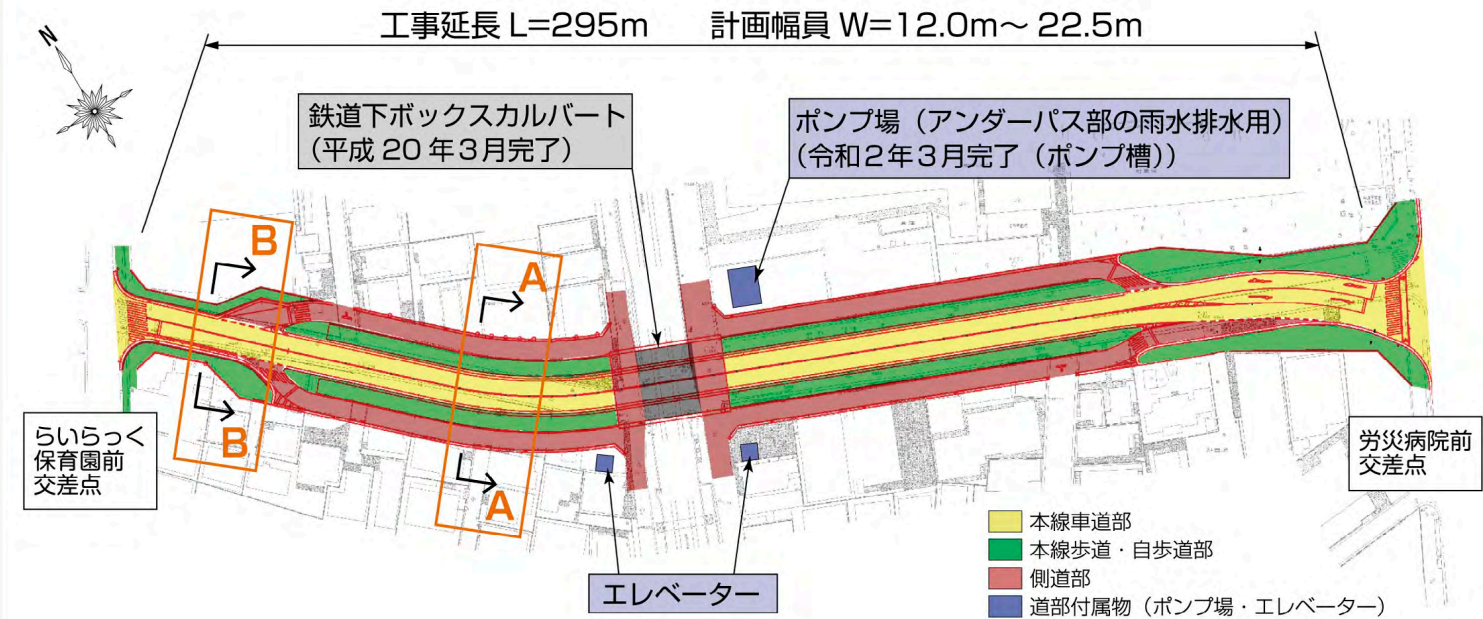
主な整備効果

- 安全・安心かつ快適な通行環境の確保
 - 踏切事故の解消
 - 交通の円滑化
- など

現道の拡幅
立体交差化

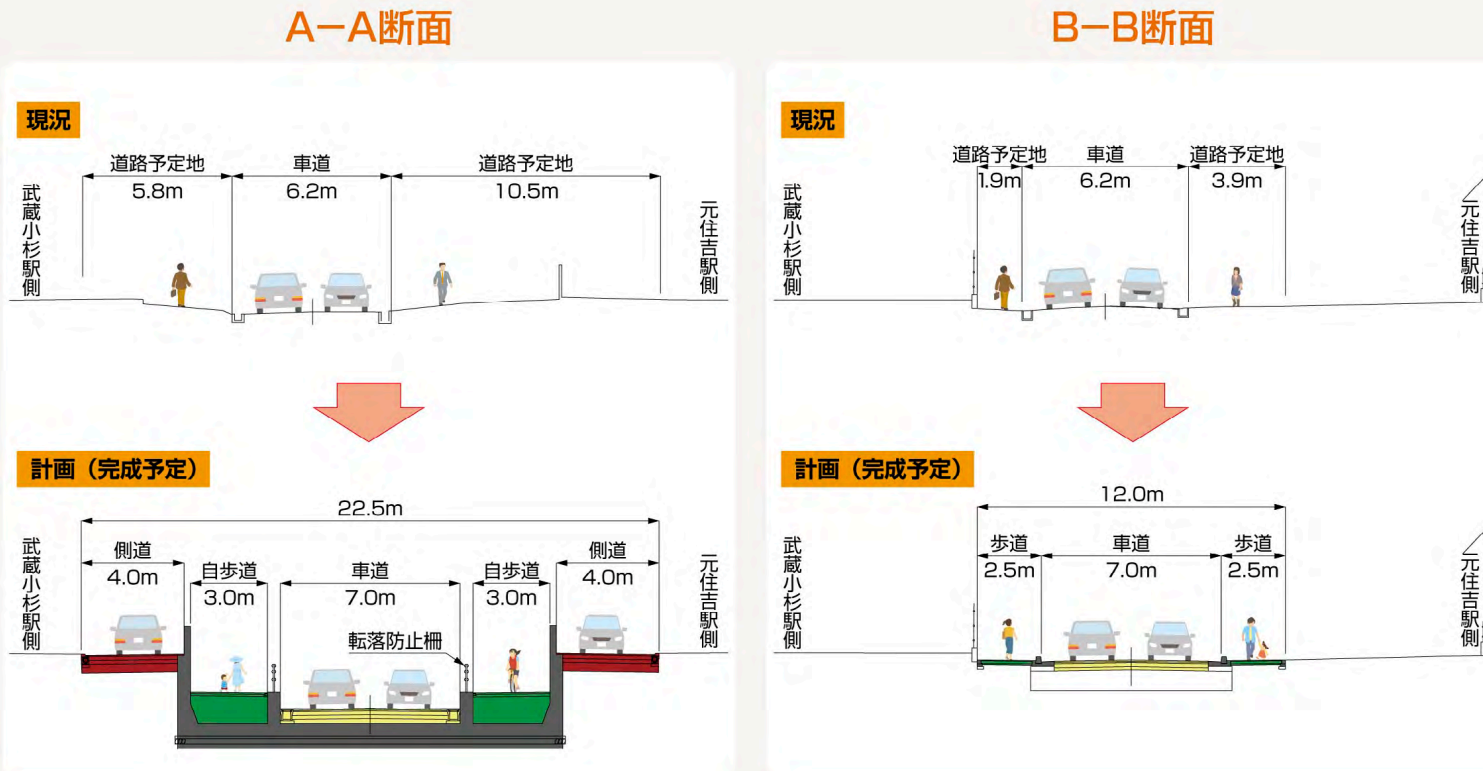


計画平面図



※ボックスカルバート: 箱型のコンクリート構造物です。
※アンダーパス: 踏切等の下を道路がくぐるように立体交差することです。

計画断面図

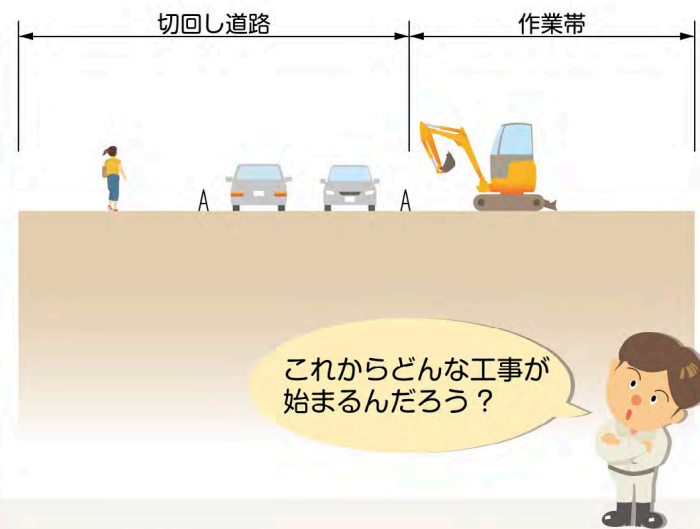


施工方法

1 準備工

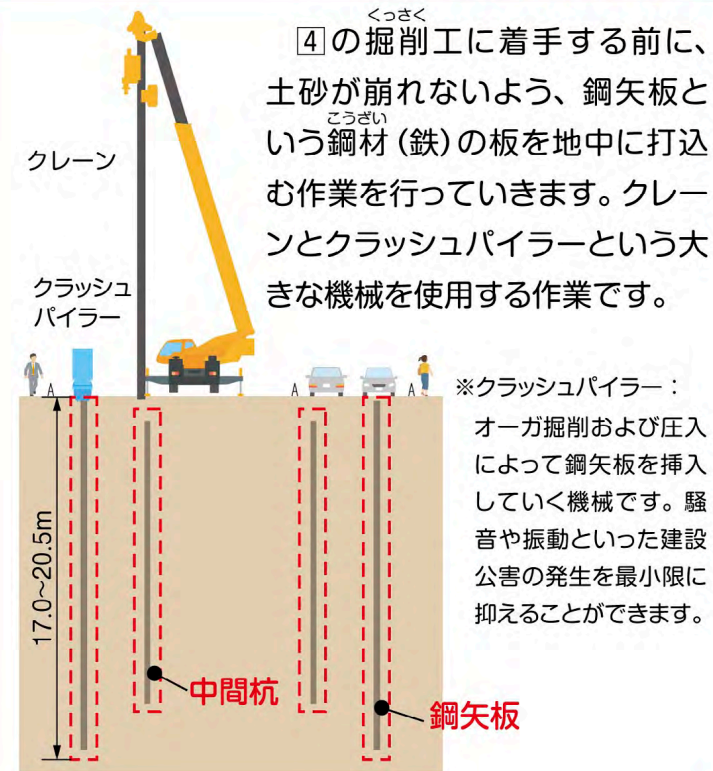
施工期間：2ヶ月程度

工事に必要な作業帯を確保するため、現況の舗装等を撤去して新たな仮設の道路を作り、通行位置の変更（道路切替）を行います。この作業は、工事中に複数回行います。



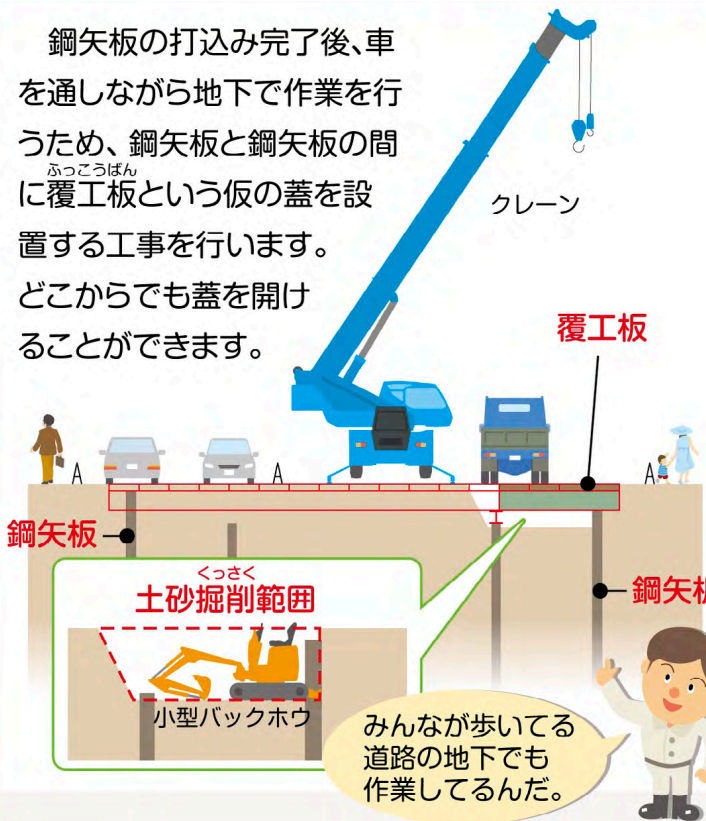
2 鋼矢板・中間杭打設工

施工期間：12ヶ月程度



3 路面覆土工

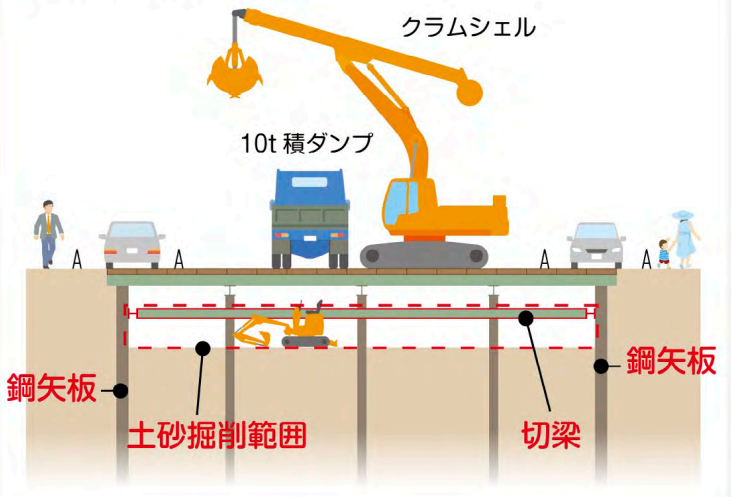
施工期間：4ヶ月程度



4 掘削・土留工

施工期間：4ヶ月程度

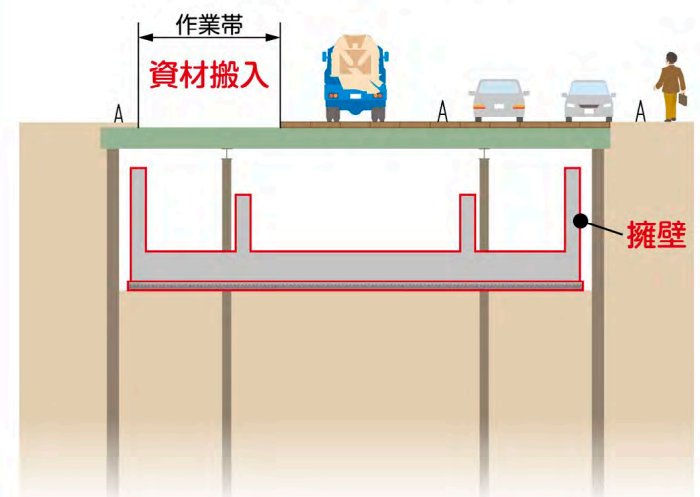
地上と地下の両方で掘削し、最大9m程掘り下げていきます。この途中では、鋼矢板を内側から支える、切梁という鋼材の設置も並行して行っています。掘削した土砂は、大型ダンプトラックにて処分場へ運搬します。



5 擁壁工

施工期間：9ヶ月程度

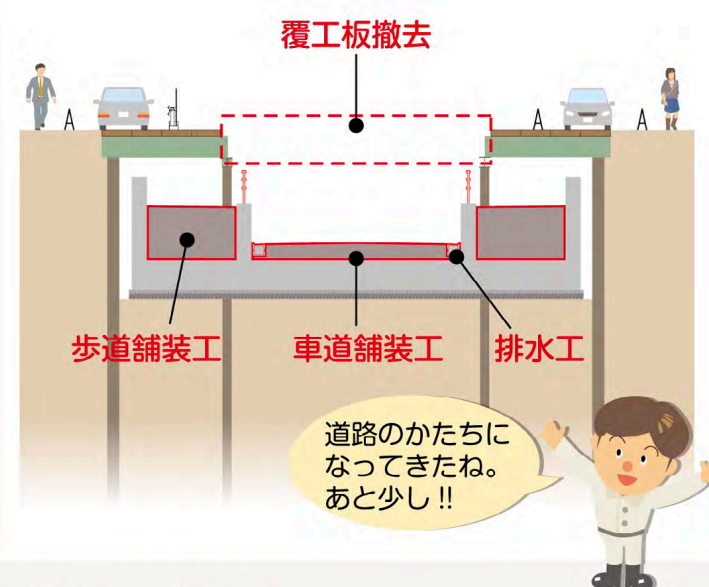
掘削完了後、コンクリートの擁壁工を行います。作業帯の覆工板を一部開放し、資材等を搬入後に鉄筋組立等を行い、コンクリートを打設して（流し込み）、擁壁を築造していきます。



6 覆工板撤去/舗装工・排水工など

施工期間：8ヶ月程度

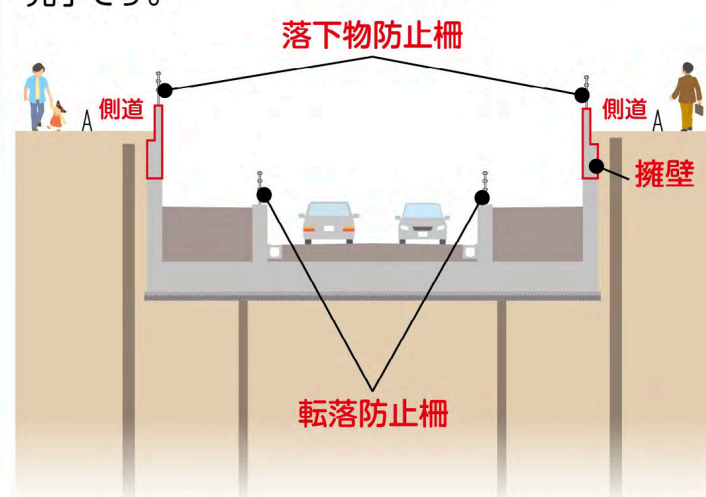
一部の擁壁工事が完了した後、覆工板を撤去し、アスファルトなどの材料を用いた舗装工や雨水を処理するための排水構造物を設置する工事等を行います。



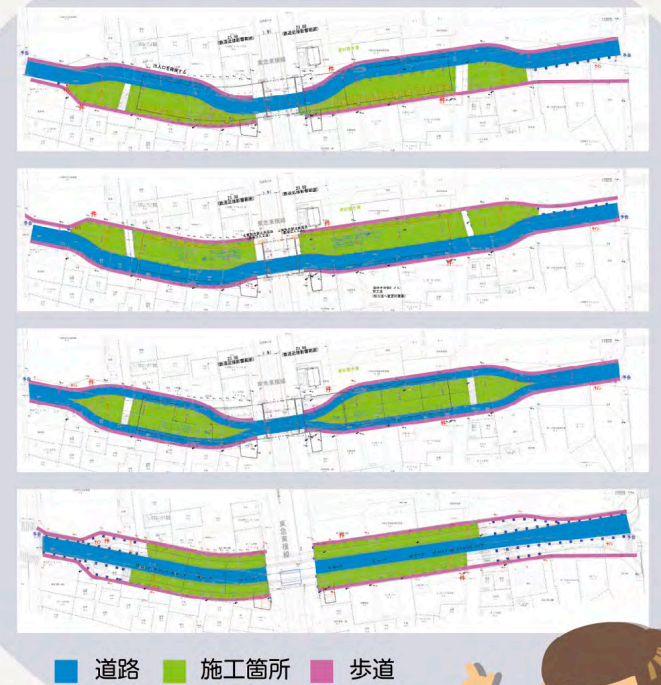
7 道路付属物工など

施工期間：11ヶ月程度

自動車の通行位置を新しい道路に切替えた後、側道部の擁壁工事や転落防止柵などの道路付属物を設置する工事をを行います。その他にも、エレベーターやポンプ場などの工事も並行して行い、工事完了です。



— 道路切替方法（例）—



工事の進捗に合わせて道路を何度も切り替える難しい工事なんだよ!!

※「施工期間」については、各工種を並行して行うこともあることから、おおよその目安を示すものです。